

t o t o くじ販売に関する広報宣伝業務
施設・研修等分科会ヒアリング資料

平成25年3月13日（水）

投票勘定

決算報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
[収 入]				
スポーツ振興投票事業収入	63,613,700,000	84,172,616,985	20,558,916,985	投票券発売収入の増
スポーツ振興投票事業準備金戻入	16,105,627,660	13,398,419,554	△ 2,707,208,106	助成事業費の減
利息収入	115,000,000	87,592,848	△ 27,407,152	金利低下による減
その他収入	-	29,998	29,998	過年度助成金の返還による増
計	79,834,327,660	97,658,659,385	17,824,331,725	
[支 出]				
業務経費	31,920,293,660	30,744,237,513	△ 1,176,056,147	
スポーツ振興投票業務運営費	15,814,666,000	17,345,817,959	1,531,151,959	投票券発売収入の増に伴う増
スポーツ振興投票助成事業費	16,105,627,660	13,398,419,554	△ 2,707,208,106	事業量の減
人件費	436,102,000	400,008,150	△ 36,093,850	節約による減
一般管理費	49,232,000	59,639,420	10,407,420	共通経費の増
払戻返還金	31,500,000,000	41,336,921,950	9,836,921,950	投票券発売収入の増に伴う増
国庫納付金	5,209,566,666	8,112,972,570	2,903,405,904	投票券発売収入の増による収益の増に伴う増
スポーツ振興投票事業準備金繰入	10,419,133,334	16,225,945,139	5,806,811,805	投票券発売収入の増による収益の増に伴う増
事業外支出	-	-	0	
計	79,534,327,660	96,879,724,742	17,345,397,082	

[注記] 1 損益計算書の計上額と決算額の集計区分との差異

人件費及び一般管理費のうち、共通経費負担分以外の経費は、損益計算書上、業務経費として計上している。

2 収入と支出の差額778,934,643円は、退職給付引当金や翌年度以降のスポーツ振興投票等業務の財源としている。

○調達仕様書に記載された以下の記述の意味等の説明

- 「営業管理費によるグロス取引」
制作会社やイベント会社等に支払われる費用に一定の率を掛けて算出する取引方法。

- 「コミッション」
取引額や取引内容に対して、マージンを算出するための掛け率を段階的に設ける取引方法。

- 「フィー制度」
メディアへの広告出稿に係る金額などには影響されず、実際に広告会社が担当業務を行う際の費用を基に算出する。

- 「センターにおけるメディア監査」(1頁目)(時期や頻度をご説明下さい。)
メディア監査とは、購入メディア(スポットCM)がプラン通りに正しくオンエアされたかを検証し、コスト効率を高めるため予定視聴率とアクチュアル(実測値)の差を改善するための施策。広告の集中施策実施後に実施している(集中施策が4回あれば、4回分の監査を実施)

- 「割高な結果となる」(1頁目)(判断基準をご説明下さい。)
出稿するCM枠の予定視聴率が、実際の視聴率を下回る場合、割高な結果となる。なお、契約書上で規定している予定視聴率の95%を一つの目安としている。

- 「バイイングに関する競合」
テレビ、新聞、雑誌などのメディアを購入するための金額のみによる一般競争入札のこと。